

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称 施策Ⅱ-5-1 道路網の整備と維持管理

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 道路維持課長 山崎 泰助 電話番号 0852-22-5187

事務事業の名称	市町村中心部へのアクセス時間短縮のための県代行市町村道路整備事業	
目的	(1) 対象	市町村中心部から遠い集落に居住する住民
	(2) 意図	市町村中心部から遠い集落に居住する住民の中心部へのアクセス時間を短縮する。
事業概要	過疎地域自立促進特別措置法・山村振興法・半島振興法の各法律に基づき、基幹的な市町村道を都道府県が道路管理者である市町村に代わって行う県代行業業により、市町村中心部から遠い集落に居住する県民の中心部へのアクセス時間を短縮する。	

2. 成果参考指標

(1) 指標名	総短縮時間	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値			16.20	16.80	17.40	
式・定義	改良により走行速度が20km/h向上すると想定し短縮時間を算出	実績値	15.60	16.20	16.50	16.80		
		達成率		100.00	98.20	96.60		%
指標名		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		0.00	0.00			
式・定義		実績値	0.00	0.00	0.00			
		達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	116,518	205,013
うち一般財源 (千円)	3,259	5,558

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

指標となる短縮時間は、事業中の路線毎に事業費をベースに換算した完成延長を走行した場合に短縮される時間を算出している。  
 評価時点での目標に対しては、沿岸部の埋立申請など内部業務に時間を用い事業進捗に遅れを生じたことから、目標を下回っている。  
 （整備延長）（H26事業費）（全体事業費）  
 $1,880m \times (116.5 \div 2,000百万円) = 109.5m$   
 $109.5m \div 20km/h = 0.3min$   
 $16.5 + 0.3 = 16.8min$

6. 成果があったこと（改善されたこと）

大規模なバイパス工事で、施工途中の成果は発現しない。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」  
 工区全体が完成した時点で、一気に時間短縮の事業効果が発揮される。事業の効果が県民に見えにくい。目標に対する達成率が低下。
- ②困っている状況が発生している「原因」  
 県道に並行する規模の大きなバイパスのため、現在施行中の工区は大規模土工事を伴うにもかかわらず、残土の搬出ができる他の道路がないことから、崎地区側からの一方向からの片押しによる施工となり、年間の施工量が限られる。道路の計画位置は急峻な地形で、現道への接続による部分共用ができない。事業費の確保が年々厳しくなっており、H26年度はH25年度の54%。工事進捗の遅れの要因。
- ③原因を解消するための「課題」  
 大規模土工事を早期に完了すること。沿岸部の埋立免許を取得し須賀港側からの施工を可能することで工期の短縮を図る。事業費の確保。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

大規模土工事となる内陸部工事を継続して施工する一方、今年度以降は埋立免許取得により須賀港側からの工事着手が可能になることから、順調な工事進捗が図られる見込み。  
 早期完成を図りたいが、市町村道事業を含め、隠岐県土整備局管内全体の今後の社会資本整備事業費のバランスにも配慮する必要がある。  
 代行業業は、財政課との内規に基づき市町村支援を行うもの。現在施行中の日須賀線（海士町）の外には県代行業業の要件を満たす新たな要望は今のところ無い。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）